

# 塾人社 四択問題 【歴史 江戸時代 4】

設問 1	百姓(ひゃくしょう)の中で、年貢を負担する地主である者を何と言う。	
選択肢	1	本百姓
選択肢	2	名主
選択肢	3	水呑百姓
選択肢	4	お百姓さん
正解		
解説		

設問 2	1の百姓の田畑を小作した農民を何と言う。	
選択肢	1	本百姓
選択肢	2	御家人
選択肢	3	水呑百姓
選択肢	4	百姓代
正解		
解説		

設問 3	江戸幕府は武士を支配者とする・・・な社会を作りあげた。そして、その・・・な関係は、家族制度にまで組み込まれ、個人よりも家を重んじる家族制度として確立されたんだよ。では、この・・・に当てはまる言葉はどれ。	
選択肢	1	身分的
選択肢	2	社会的
選択肢	3	絶対的
選択肢	4	封建的
正解		
解説		

<b>設問 4</b>		幕府は農村を統制し、常に安定して年貢が入るような仕組みを整えていった。では、その年貢は収穫のどれぐらいの割合であったか。
<b>選択肢</b>	<b>1</b>	3割
<b>選択肢</b>	<b>2</b>	4割
<b>選択肢</b>	<b>3</b>	5割
<b>選択肢</b>	<b>4</b>	6割
<b>正解</b>		
<b>解説</b>		

<b>設問 5</b>		農民同士で年貢の納入や犯罪の防止に責任を持たせ、監視しあうようにした仕組みを何と言う。
<b>選択肢</b>	<b>1</b>	村八分
<b>選択肢</b>	<b>2</b>	監視組
<b>選択肢</b>	<b>3</b>	五人組
<b>選択肢</b>	<b>4</b>	隣組
<b>正解</b>		
<b>解説</b>		

# 塾人社 四択問題 【歴史 江戸時代 4】

設問 1	百姓(ひゃくしょう)の中で、年貢を負担する地主である者を何と言う。	
選択肢	1	本百姓
選択肢	2	名主
選択肢	3	水呑百姓
選択肢	4	お百姓さん
正解	1	
解説	本百姓は、ほんびゃくしょうと読む。この人達は、検地帳に名前が記されて年貢を負担する地主とされたんだよ。	

設問 2	1の百姓の田畑を小作した農民を何と言う。	
選択肢	1	本百姓
選択肢	2	御家人
選択肢	3	水呑百姓
選択肢	4	百姓代
正解	3	
解説	水呑百姓は、みずのみひゃくしょうと読む。なお、幕府は本百姓の中から名主(なぬし)・組頭(くみがしら)・百姓代(ひゃくしょうだい)の村方三役を選んで年貢の徴収などの仕事をさせたんだよ。	

設問 3	江戸幕府は武士を支配者とする・・・な社会を作りあげた。そして、その・・・な関係は、家族制度にまで組み込まれ、個人よりも家を重んじる家族制度として確立されたんだよ。では、この・・・に当てはまる言葉はどれ。	
選択肢	1	身分的
選択肢	2	社会的
選択肢	3	絶対的
選択肢	4	封建的
正解	4	
解説	封建制度の特徴は、主従(しゅじゅう)関係にあるんだ。身分では武士が頂点に立ち、家では家長(かちょう)に絶対的な権限が与えられていた。そこから、長男を優遇する考えや、男尊女卑(だんそんじょひ)の考えも生まれてきたんだ。	

<b>設問 4</b>		幕府は農村を統制し、常に安定して年貢が入るような仕組みを整えていった。では、その年貢は収穫のどれぐらいの割合であったか。
<b>選択肢</b>	<b>1</b>	3割
<b>選択肢</b>	<b>2</b>	4割
<b>選択肢</b>	<b>3</b>	5割
<b>選択肢</b>	<b>4</b>	6割
<b>正解</b>		2
<b>解説</b>		だいたい収穫の4割前後とされ、四公六民(しこうろくみん)といい、米で納めるのが普通であった。4割というと少ないと思うかもしれないが、実際はそれ以上の負担があったり、そのほかにも人夫(にんぷ)としてかりだされたりと相当厳しい生活だったんだよ。

<b>設問 5</b>		農民同士で年貢の納入や犯罪の防止に責任を持たせ、監視しあうようにした仕組みを何と言う。
<b>選択肢</b>	<b>1</b>	村八分
<b>選択肢</b>	<b>2</b>	監視組
<b>選択肢</b>	<b>3</b>	五人組
<b>選択肢</b>	<b>4</b>	隣組
<b>正解</b>		3
<b>解説</b>		5軒で一組にしてお互いに監視させたんだね。村八分(むらばちぶ)は、村のおきてを破ったりすると、火事と葬式以外は付き合わないとした制裁のことだ。このようにして、お互いが助けあいながらも、監視するという仕組みを作ることによって、農村を統制していたんだね。